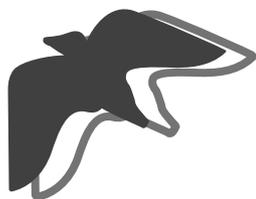

RISO Printer Driver for Macintosh

リソープリンタドライバ取扱説明書

対応プリンター	MZ9/MZ7/RZ9/RZ7 RZ5/MX7/RX7/RX5 RE M/RE3Z/RE2Z Series
対応OS	Mac OS® X v10.4、v10.5、v10.6、 v10.7 (Lion)、 v10.8 (Mountain Lion)、 v10.9 (Mavericks)



はじめに

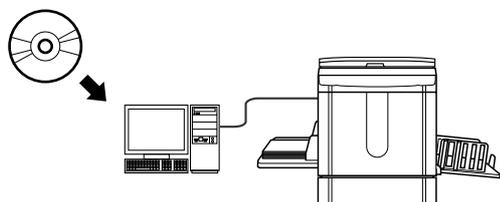
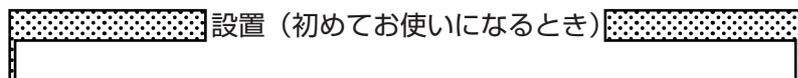
「RISO Printer Driver」は、当社製印刷機専用のプリンタドライバです。本書では、プリンタドライバの基本操作をはじめ、さまざまな機能の使い方を、対応OSごとに記述しています。また、巻末にトラブル対処法を記述しています。ご使用になる前に、またご使用中、不明な点があるときにお読みいただき、本製品とともに未永くお役立てください。

- AppleTalk, Macintosh, Mac OS は米国 Apple Inc. の商標です。
- Monotypeはモノタイプ・イメージング社の商標であり、アメリカ合衆国特許、商標局に登録されており、一定の裁判管轄のもと登録されている場合があります。
- RISORINC は理想科学工業株式会社の日本国内における登録商標です。
- 本文中に記載されているその他の製品名・会社名は、各社の登録商標または商標です。
- 本文中に記載されている画面および内容は、実際の商品と若干異なる場合があります。

© コピーライト 2014 理想科学工業株式会社

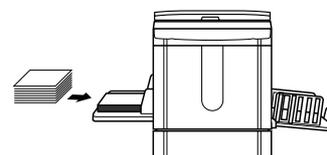
プリントするまでのながれ

印刷機を初めてお使いになるときは、下の設置手順を行ってください。
設置後は、基本操作の手順を行うことでプリントすることができます。



パソコンと印刷機の接続 およびプリンタドライバ をインストールする

パソコンと印刷機の接続およびRISO
Printer Driverをパソコンにインス
トールします。



1. 印刷機の準備をする

印刷機を準備し、プリントする原
稿データに合ったサイズの印刷用
紙を給紙台に載せます。

● 印刷機の準備方法は印刷機の取扱説明
書をお読みください。

プリント操作



プリントしたい原稿データをパソコンで開き、印刷するために必要な設定を行います。

パソコン上の [印刷] ダイアログボックスでプリント指示を行うと、データが印刷機に送信されます。

印刷機がデータを受け取り、製版・印刷をします。

もくじ

はじめに	1
プリントするまでのながれ	2
もくじ	4
プリンタドライバのインストール	5
ケーブルを接続する	6
プリンタドライバをインストールする	7
プリンタリストに登録する – Mac OS X v10.4の場合 –	8
プリンタリストに登録する – Mac OS X v10.5、v10.6、v10.7 (Lion)、 v10.8 (Mountain Lion)、 v10.9 (Mavericks) の場合 –	8
操作のしかた	9
プリントのしかた	10
よく使う定形外用紙に登録する	12
ダイアログボックスの設定方法	13
■ Mac OS の設定項目	13
[印刷部数と印刷ページ]	13
[レイアウト]	14
[スケジューラ]	15
[用紙処理]	16
[ColorSync]	17
[表紙]	18
■ RISO Printer Driver の設定項目	19
[印刷設定]	19
[ホールドメモリ出力設定]	21
[分版設定]	22
[その他設定]	25
[プログラム印刷]	28
[一覧]	29
■ 使用環境に合わせて設定する	30
[オプション機器設定]	30
[インク色登録]	31
■ プリンタドライバのバージョン確認	32
[バージョン]	32
こんなときには.....	33
■ パソコン上でメッセージが表示されたら	34
■ 「故障？」と思ったとき	35
テストページが印刷されないとき	35
印刷できないとき	36
印刷結果が正しく得られないとき	37
その他	38

プリンタドライバのインストール

- 印刷機とパソコンをLANケーブルで接続し、ネットワークプリンタとして使用するには、オプションのネットワークインターフェイス「RISORINC-NET」が必要です。
- あらかじめ、「RISORINC-NET取扱説明書」(RISORINC-NET SOFTWARE CD-ROMに収録)をお読みになり、印刷機との接続およびIPアドレスなどの設定を行ってください。

ケーブルを接続する	6
プリンタドライバをインストールする	7
プリンタリストに登録する	
- Mac OS X v10.4の場合 -	8
プリンタリストに登録する	
- Mac OS X v10.5、v10.6、v10.7 (Lion)、 v10.8 (Mountain Lion)、 v10.9 (Mavericks) の場合 -	8

ケーブルを接続する

Macintosh®から、印刷機でプリントをするには、オプションのネットワークインターフェイス「RISORINC-NET」が必要です。

あらかじめ、「RISORINC-NET取扱説明書」(RISORINC-NET SOFTWARE CD-ROMに収録)をお読みにになり、印刷機との接続およびIPアドレスなどの設定を行ってください。接続にはお使いの環境に合わせて、市販のEthernetケーブル(10BASE-Tまたは100BASE-TX用)をお使いください。



重要 Ethernetケーブルは、カテゴリ5(または5以上)と明記されているケーブルをお使いください。

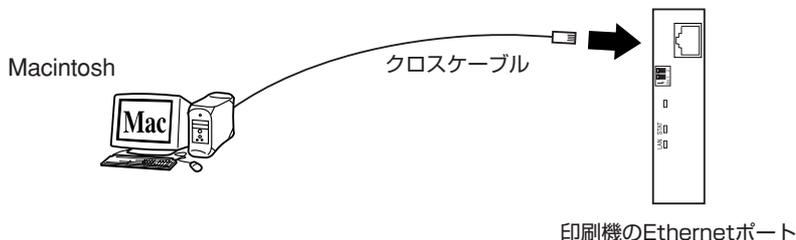


参考 AppleTalk®ゾーンを変更したいときは、Macintosh、印刷機ともに設定が必要です。

Macintoshは[システム環境設定] - [ネットワーク]で設定できます。

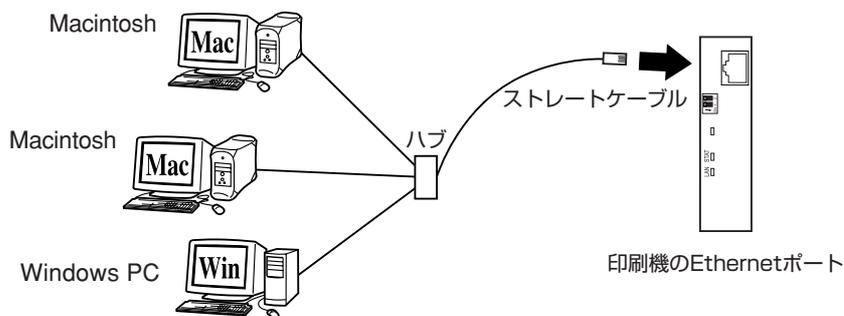
印刷機はRISORINC-NETソフトウェア(RISO-ADMIN)を使って設定できます。設定方法はRISORINC-NET取扱説明書をお読みください。

1 台の Macintosh と接続するとき



- 「RISORINC-NET」付属のソフトウェアを使用する場合はTCP/IPの設定が必要です。

ネットワーク経由で接続するとき



- Windows PCと接続する場合は、TCP/IPの設定が必要です。

プリンタドライバをインストールする

重要

- 本プリンタドライバはMac OS X(v10.4、v10.5、v10.6、v10.7(Lion)、v10.8(Mountain Lion)、v10.9(Mavericks))専用です。
- すでに古いバージョンのRISO Printer Driverがインストールされている場合は、[プリンタ設定ユーティリティ]のプリンタリストから削除してください。

参考

下記の手順は、CD-ROM版の場合です。
Webからダウンロードした場合は、Web画面の指示にしたがってインストールしてください。

- 1** 「RISO Printer Driver」 CD-ROM を Macintosh にセットする
- 2** CD-ROM の中から、お使いの Mac OS に対応したフォルダを開く
- 3** お使いの印刷機に対応したフォルダを開く
- 4** お使いの機種に対応するインストーラのアイコンをダブルクリックする
- 5** 画面の指示にしたがってインストールする
- 6** CD-ROM を Macintosh から取り出す
重要 取り出したCD-ROMは、大切に保管してください。
- 7** Macintosh を再起動する

プリンタリストに登録する – Mac OS X v10.4 の場合 –

- 1** 印刷機の電源を ON にする
- 2** Mac OS X 起動ディスクの [アプリケーション] – [ユーティリティ] フォルダの [プリンタ設定ユーティリティ] を起動する
- 3** [追加] アイコンをクリックする
- 4** 登録するプリンタのシリーズ名を選択する
- 5** 登録するプリンタをクリックする
- 6** [追加] ボタンをクリックする
- 7** プリンタリストにプリンタが追加されたことを確認する

プリンタリストに登録する – Mac OS X v10.5、v10.6、v10.7 (Lion)、v10.8 (Mountain Lion)、v10.9 (Mavericks) の場合 –

- 1** 印刷機の電源を ON にする
- 2** [Apple] メニューから [システム環境設定] を起動する
- 3** [プリントとファックス] (v10.5、v10.6 の場合) または [プリントとスキャン] (v10.7 (Lion)、v10.8 (Mountain Lion) の場合)、[プリンタとスキャナ] (v10.9 (Mavericks) の場合) をクリックする
- 4** [+] アイコンをクリックする
- 5** 登録するプリンタのシリーズ名を選択する
- 6** 登録するプリンタをクリックする
- 7** [追加] ボタンをクリックする
- 8** プリンタリストにプリンタが追加されたことを確認する

操作のしかた

プリントのしかた	10
よく使う定形外用紙を登録する	12
ダイアログボックスの設定方法	13
■ Mac OS の設定項目	13
[印刷部数と印刷ページ]	13
[レイアウト]	14
[スケジューラ]	15
[用紙処理]	16
[ColorSync]	17
[表紙]	18
■ RISO Printer Driver の設定項目	19
[印刷設定]	19
[ホールドメモリ出力設定]	21
[分版設定]	22
[その他設定]	25
[プログラム印刷]	28
[一覧]	29
■ 使用環境に合わせて設定する	30
[オプション機器設定]	30
[インク色登録]	31
■ プリンタドライバのバージョン確認	32
[バージョン]	32

プリントのしかた

Macintoshで作成した原稿データのプリントは、以下の手順で行います。
あらかじめMacintoshにRISO Printer Driverがインストールされていることを確認しておいてください。
接続されているオプション機器や、お使いの印刷機によって設定できる項目は異なります。



- 印刷機で印刷できる領域(プリントエリア)は、お使いの印刷機によって異なります。ご使用の印刷機の取扱説明書を参照してください。
- その他の制限事項については、ご使用の印刷機の取扱説明書もあわせてお読みください。

1

印刷機の準備をする

印刷機の電源が[ON]になっていることを確認し、プリントする原稿データと同じサイズ of 用紙をセットします。給紙台、排紙台を調整しておきます。
詳しくは印刷機の取扱説明書をご覧ください。

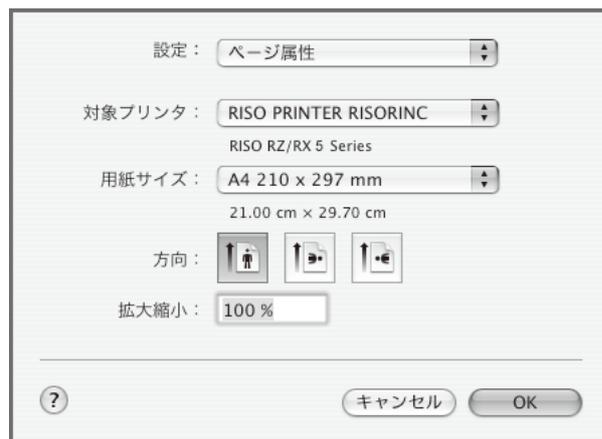
2

[ページ設定] ダイアログボックスを表示する

プリントする原稿データを開き、[ファイル]メニューから[ページ設定]を選択します。(メニュー名はアプリケーションによって異なる場合があります。)



複数のプリンタを接続している場合は[対象プリンタ]でお使いの印刷機を選択してください。



設定を確認した後、[OK] ボタンをクリックしてダイアログボックスを閉じます。

3

[プリント] ダイアログボックスを表示する

[ファイル]メニューから[プリント]を選択します。



プリントする原稿データの印刷部数と印刷ページを指定します。丁合いのチェックは外してください。詳細なプリント条件を設定する場合は[リストボックス]から各設定項目を表示させ、設定を行います。(P.13)



4

プリント指示をする

[プリント]ボタンをクリックすると、原稿データが印刷機に送られ、プリントが始まります。

よく使う定形外用紙を登録する

[カスタム用紙サイズ]では、よく使う定形外用紙に名前をつけて登録することができます。ここで登録した用紙は、[ページ設定]ダイアログボックス(☞ P.10)のプルダウンメニューに表示されます。

- 1** アプリケーションから [ページ設定] ダイアログボックスを開く
- 2** [用紙サイズ] プルダウンメニューから [カスタムサイズを管理] を選択し、[カスタム・ページ・サイズ] ダイアログボックスを開く
- 3** [+] をクリックし、登録する用紙を設定する
- 4** [OK] をクリックして終了してください。

ダイアログボックスの設定方法

■ Mac OS の設定項目

ここでの操作はMac OS Xのバージョンによって多少異なる場合があります。
詳しくは、Mac OS Xのヘルプをお読みください。
本書では、Mac OS X v10.4を主体に説明しています。

[印刷部数と印刷ページ]

プリンタ： RISO PRINTER RISORINC
プリセット： 標準
印刷部数と印刷ページ
部数： 1 丁合い
ページ： すべて
 開始： 1 終了： 1
PDF ▼ プレビュー キャンセル プrint

印刷部数とページの設定を行います。

[部数]

印刷部数を入力します。

[丁合い]

RISO Printer Driverで印刷する場合はチェックを外してください。

[ページ]

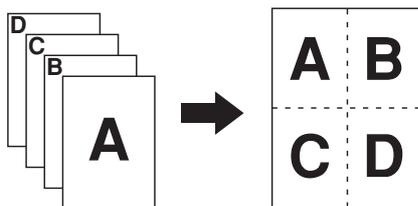
印刷するページを指定します。

[レイアウト]



レイアウト処理の設定を行います。

レイアウトは、1枚の印刷用紙に原稿を複数面付けします。



【ページ数/枚】

1枚の用紙に印刷するページ数を選択します。

1、2、4、6、9、16から選択できます。

【レイアウト方向】

ページを配置する方向を選択します。

【境界線】

ページの周囲に枠線を選択します。

印刷しない場合は[なし]を選択してください。

【スケジュール】



プリンタ： RISO PRINTER RISORINC

プリセット： 標準

スケジュール

書類をプリント： 今すぐプリント
 後でプリント： 9:00
 保留

優先順位： 中

PDF ▼ プレビュー キャンセル プrint

印刷するスケジュールを指定します。

【書類をプリント】

今すぐプリント：すぐにプリントします。

後でプリント：指定した時刻にプリントします。

保留：プリントを保留します。

【優先順位】

プリントの優先順位が選べます。

【用紙処理】

プリンタ： RISO PRINTER RISORINC
プリセット： 標準
用紙処理

ページの順序： 自動
 通常
 逆送り

プリント： すべてのページ
 奇数ページ
 偶数ページ

出力用紙サイズ：
 使用する出力用紙サイズ： A4 210 x 297 mm
 用紙サイズに合わせる： A4 210 x 297 mm
 縮小のみ

PDF▼ プレビュー キャンセル プリント

印刷するページの順序、ページ数の設定を行います。

【ページの順序】

自動 : ページの順序が自動的に設定されます。

通常 : ページの順序がそのまま出力されます。

逆送り : ページの順序が逆で出力されます。

【プリント】

印刷するページを指定します。

【出力用紙サイズ】

印刷ページのサイズを選択します。

使用する出力用紙サイズ : 元原稿と同じサイズの用紙に印刷します。

用紙サイズに合わせる : 印刷用紙サイズに合わせて印刷します。

印刷用紙サイズを選択します。

縮小のみ

: “縮小のみ”にチェックを入れ、元原稿サイズよりも大きな印刷用紙を選ぶと、元原稿と同じサイズで用紙に印刷されます。

チェックを入れても、入れなくても、元原稿よりも小さい印刷用紙を選んだ場合、印刷物は印刷用紙のサイズに合わせて小さくなります。

[ColorSync]



ColorSyncの設定を行います。

【カラー変換】

RISO Printer Driverでは[標準]のみです。

【Quartz フィルタ】

RISO Printer Driverでは[なし]を選択してください。

画像処理の設定は[分版設定] (P.22) で設定してください。

【表紙】

表紙の設定を行います。

【表紙をプリント】

なし : 表紙をつけません。

書類の前 : 書類の前に表紙を追加します。

書類の後 : 書類の後に表紙を追加します。

【表紙のタイプ】

表紙のタイプを選択します。

標準、社外秘、部外費、機密、最高機密、未分類から選択できます。

【課金情報】

表紙に印刷する、文字列を入力します。

■ RISO Printer Driver の設定項目

ここでの操作は、Mac OS Xの各バージョンで共通です。

【印刷設定】

【連続モード】

[▼]をクリックしてプルダウンメニューを表示し、製版・印刷の連続方法(プリントの停止タイミング)を設定します。

試し刷りを確認したいときやページごとに印刷をいったん止めたいときは、OFFの中からタイミングを選択してください。

【ON】

製版から印刷まで連続して行います。複数ページある場合も全ページ止まらずにプリントします

【OFF-製版前ストップ(オート印刷)】 データ受信後、製版する前に停止します。用紙を載せ換えたり、ドラムを交換したりできます。また、印刷機の液晶パネルに印刷イメージを表示させて、印刷物の内容を確認することができます。その後、印刷機の<スタート>キーで製版から印刷(オート印刷)を開始します。

【OFF-印刷前ストップ(オート製版)】 製版後、試し刷りを1枚出した状態で停止します。印刷物の内容を確認したり、位置を調整したりすることができます。その後、印刷機の<スタート>キーで印刷を開始します。複数ページある場合は、印刷終了後、次ページの製版を続けて行い(オート製版)、試し刷りを出した状態で停止します。

[OFF—製版前・印刷前ストップ] 製版前、印刷前両方とも停止します。(印刷機の通常の印刷モード(連続OFF)です。)

【出力方法】

■ この設定は、[オプション機器設定]ダイアログボックス(参照  P.30)で [ホールドメモリ]を[あり]にした場合に表示されます。

[▼]をクリックしてプルダウンメニューを表示し、出力方法を設定します。

【ダイレクトプリント】 印刷機にデータを送り、連続モードの設定に従ってプリントを開始します。プリント終了後、データは自動的に消去されます。

【プリント&ホールド】 ダイレクトプリントを行い、データは印刷機に保存(ホールド)します。以後繰り返し、そのデータを印刷機の操作で呼び出してプリントできます。

【ホールド】 印刷機にデータを送り保存(ホールド)します。以後繰り返し、そのデータを印刷機の操作で呼び出してプリントできます。

【給紙トレイ選択】

給紙トレイを選択できます。

■ この設定は、[オプション機器設定]ダイアログボックス(参照  P.30)で [給紙トレイ]を[あり]にした場合に表示されます。

[▼]をクリックしてプルダウンメニューを表示し、給紙方法を設定します。

【オート】 出力する用紙サイズに合わせて、給紙トレイが自動で選択されます。

【印刷機設定】 印刷機の設定に従います。

【給紙台】 給紙台の用紙に印刷します。

【トレイ1/2】 給紙トレイ1または2の用紙に印刷します。

【180度回転】

印刷文書を180度回転させて出力することができます。



180度回転は印刷機側でも設定できますが、プリンタドライバと印刷機両方で設定すると、180度回転されずにプリントされます。

[ホールドメモリ出力設定]

プリンタ： RISO PRINTER RISORINC

プリセット： 標準

ホールドメモリ出力設定

ジョブ名をアプリケーションから取得する

ジョブ名

オーナー名 user

保存先フォルダ 1

削除時に確認する

PDF ▼ プレビュー キャンセル プリント

ホールド時に必要な付加情報を設定します。下記の項目内容が、原稿データと共にホールドされます。ホールドするデータの識別に利用できます。

■ [印刷設定]の[出力方法]([P.20](#))で[ダイレクトプリント]を選択した場合は、表示されません。

[ジョブ名をアプリケーションから取得する]:

チェックすると、ジョブ名を原稿を作成したアプリケーションから自動的に取得します。

[ジョブ名]:

アプリケーションで設定したジョブ名とは、異なる名前を付ける場合に入力します。

[オーナー名]:

ホールドするデータの管理者名を入力できます。
デフォルトは、コンピュータの使用者です。

[保存先フォルダ]:

ホールドメモリの保存先フォルダを指定します。

[削除時に確認する]:

チェックすると、印刷機からホールドデータを削除する際に、確認メッセージが操作パネル上に表示されます。



[ジョブ名]と[オーナー名]に下記の禁止文字は使わないでください。

禁止文字: ¥ / : , ; * ? " < > |

[分版設定]



設定内容

- ①原稿
- ②階調処理
 - 網点処理
 - 誤差拡散
 - 強制ベタ
 - 網点設定
 - 網点線数
- ③1色プリント
 - 印刷インク色
- ④2色プリント*
 - ドラム①インク色
 - ドラム②インク色
 - 製版
 - 分版方法
 - 分版
- ⑤更新ステータス*

* 単色機では表示されません。

①原稿

原稿の種類を選択します。

[写真あり] 原稿に写真が含まれている場合に選択してください。

[写真なし] 文字、イラストの原稿の場合に選択してください。

②階調処理

中間調やカラー画像を階調表現する処理(ハーフトーン処理)を選択できます。選択された内容は、左側の「印刷物(イメージ)」で確認できます。

[網点処理] 原稿の濃度に応じて、網点の大きさを変えて階調表現を行う処理です。高い階調表現ができますが、細かい画像の再現は、誤差拡散処理よりも劣ります。

③ 1色プリント

【誤差拡散】 原稿の濃度に応じて、1ドット毎に、そのドットを印刷するか、しないかを判断して階調表現を行う処理です。細かい画像も再現しますが、階調表現は、網点処理よりも劣ります。

【強制ベタ】 ベタで表現します。文字部をくっきり表現したい場合に用います。文字の色の違いは表現できません。

[網点処理]を選択すると網点設定のパラメータを設定することができます。

【網点線数】 網点の細かさを、43/71/106線から選択できます。1インチ(25.4mm)に何個の網点を印刷するかを示し、単位は線で表しています。

1色プリントを選択すると単色で印刷します。

【印刷インク色】

印刷機にセットされているドラムのインク色を設定してください。

④ 2色プリント

■ 単色機では表示されません。

2色プリントを選択すると原稿データの文字・イラスト部分、写真部分を、それぞれ独立させて2色印刷することができます。



- 原稿データの文字列や数字、イラストなどを分版する場合は、あらかじめ、データ作成時にフォントや線に色を設定しておいてください。設定する色は実際に印刷するインクの色と同じにする必要はありませんが、複数色(3色以上)設定しても、2版に分版されます。
- 写真はカラー写真のみ分版できます。モノクロ写真は、ドラム①か②のどちらかに指定してください。

【ドラム①インク色】

【ドラム②インク色】

印刷機にセットされているインク色を手動で設定してください。

【製版】

2色印刷時に、製版するドラムを指定します。

ドラム①のみ：ドラム①のみ製版します。

ドラム②のみ：ドラム②のみ製版します。

両方のドラム：ドラム①、②に原稿を分版し、製版を行います。

【分版方法】

[製版]で[両方のドラム]を選択すると表示されます。

【おすすめ分版(オート)】

設定されているインク色に合わせて、「文字・イラスト」と「写真」の分版設定をおすすめの分版パラメーターに設定します。

設定できた場合は、[更新ステータス]に「更新」と表示されます。

[マニュアル分版]

手で分版パラメーターを設定することができます。

[ドリル印刷分版]

ドリル印刷は、原稿データを自動的に2色(ドラム①黒、ドラム②赤を想定)に分版し、データを印刷機に送信し製版までを実行する機能です。印刷機は製版後停止しますので、印刷部数の指定・印刷などの操作は、印刷機の操作パネルのドリル印刷画面で行ってください。

[分版]

[分版方法]で[マニュアル分版]を選択すると表示されます。

原稿の種類によって選択できる分版パラメーターは異なります。

[原稿]で[写真なし]を選択した場合

有彩色→ドラム①・無彩色→ドラム② : 文字・イラストのカラー部分をドラム①で、黒(灰色)部分をドラム②でプリントします。

赤→ドラム①・青黒→ドラム② : 文字・イラストの赤・黄・マゼンタなどをドラム①で、青・緑・黒などをドラム②でプリントします。

無彩色→ドラム①・有彩色→ドラム② : 文字・イラストのカラー部分をドラム②で、黒(灰色)部分をドラム①でプリントします。

青黒→ドラム①・赤→ドラム② : 文字・イラストの赤・黄・マゼンタなどをドラム②で、青・緑・黒などをドラム①でプリントします。

[原稿]で[写真あり]を選択した場合

赤系→ドラム①・黒→ドラム②
赤系→ドラム①・青系→ドラム②
赤系→ドラム①・緑系→ドラム②
黒→ドラム①・赤系→ドラム②
青系→ドラム①・赤系→ドラム②
緑系→ドラム①・赤系→ドラム② } : カラーの写真をドラム①とドラム②にセットされているインク色を想定して分版を行います。ドラム①とドラム②のインク色を重ねて、擬似カラーとして表現します。
 印刷時のインク色に応じて選択してください。

参考

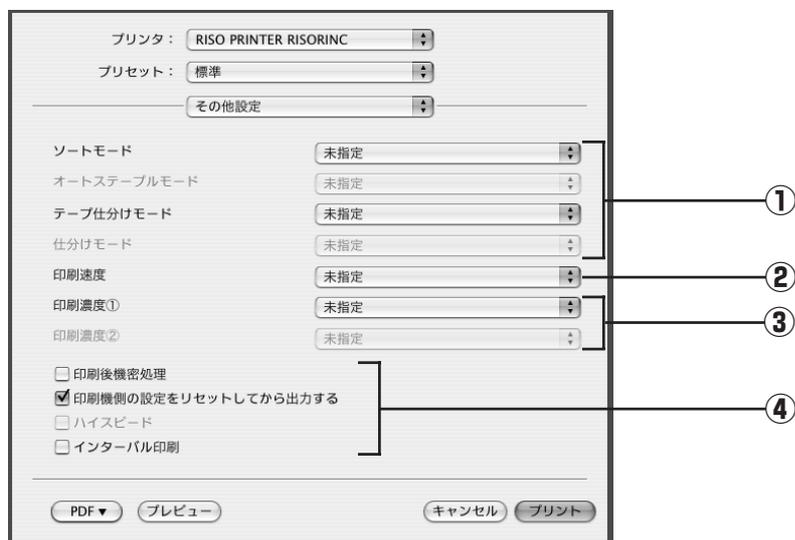
それぞれ、ドラム①とドラム②にセットされているインク色を想定して分版を行います。実際にセットされているインクの色と同じ分版を選択する必要はありませんが、その色で印刷したときに、もとの写真の色に近づくように分版処理しています。

⑤更新ステータス

■ 単色機では表示されません。

分版パラメーターの設定が更新されると「更新」と表示されます。

【その他設定】



設定内容

①オプションの設定

- ソートモード*1
- オートステープルモード*1
- テープ仕分けモード
- 仕分けモード*2

④その他の設定

- 印刷後機密処理
- 印刷機側の設定をリセットしてから出力する
- ハイスピード*3
- インターバル印刷*3

②印刷速度

③印刷濃度

*1 RZ9/RZ7/RX7/RE3Z/RE2Z シリーズのみ表示されます。

*2 RZ9/RZ7/RX7 シリーズのみ表示されます。

*3 RZ5/RX5 シリーズでは表示されません。

①オプション設定

- オプションの設定は、[オプション機器設定]ダイアログボックス(☞ P.30)で選択されているオプション機器に対応している場合に表示されます。

[ソートモード]

- RZ9/RZ7/RX7/RE3Z/RE2Zシリーズのみ表示されます。

印刷機に接続されているソーターのモード設定ができます。

- 未指定** : 印刷機の設定に従います。
- ノンソート** : 印刷物をノンソート台に収納します。印刷物は、ストレートにソーターのノンソート台に収納されます。
- ソート** : 複数原稿の印刷物を丁合いです。印刷物は丁合いされ、各ビンに1部ずつ分配されます。
- グループ** : 原稿ごとに、異なるビンに分配されます。
- ドライ** : 印刷物を1ビンに1枚ずつ分配し、これを繰り返します。

参考

ソーターの機能・操作などについては、ソーターの取扱説明書をご覧ください。

[オートステープルモード]

■ RZ9/RZ7/RX7/RE3Z/RE2Zシリーズのみ表示されます。

印刷機に接続されているオートステープラーの設定ができます。

未指定 : 印刷機の設定に従います。

OFF : ステープルしません。

手前 : 用紙搬送方向の手前にステープルします。

中央 : 用紙搬送方向の中央にステープルします。

奥側 : 用紙搬送方向の奥側にステープルします。

参考

オートステープラー付ソーターの機能・操作などについては、オートステープラー付ソーターの取扱説明書をご覧ください。

[テープ仕分けモード]

印刷機に接続されているテープ仕分け装置で、テープを挿入するタイミングを設定できます。

未指定 : 印刷機の設定に従います。

OFF : テープを挿入しません。

ジョブごと : ジョブごとにテープを挿入します。

ページごと : ページごとにテープを挿入します。

参考

テープ仕分け装置の機能・操作などについては、テープ仕分け装置の取扱説明書をご覧ください。

[仕分けモード]

■ RZ9/RZ7/RX7シリーズのみ表示されます。

印刷の区切りごとに、印刷機の給紙トレイの用紙を挿入することができます。ここでは、用紙を入れるタイミングを設定します。

未指定 : 印刷機の設定に従います。

OFF : 用紙を挿入しません。

ジョブごと : ジョブごとに用紙を挿入します。

ページごと : ページごとに用紙を挿入します。

参考

給紙トレイの機能・操作などについては、印刷機の取扱説明書をご覧ください。

②印刷速度指定

印刷機の印刷速度を5段階で設定します。
[未指定]にしておくと、印刷機側で設定されている速度で印刷されます。

③印刷濃度指定

印刷機の印刷濃度を5段階で設定します。
[未指定]にしておくと、印刷機側で設定されている濃度で印刷されます。
2色機の場合、ドラム①、②それぞれ設定することができます。

④その他の設定**【印刷後機密処理】**

すべてのページの製版・印刷終了後、最後に製版したマスターが廃棄され、新しいマスターがセットされます。次に印刷する人に印刷内容を知られたくない場合に設定します。

【印刷機側の設定をリセットしてから出力する】

文書データを印刷機に送る前に、印刷機の設定をリセットします。
基本的には、チェックした状態でのご使用をおすすめします。

【ハイスピード】

■ RZ5/RX5シリーズでは表示されません。

印刷機の印刷速度を[ハイスピード]に設定して印刷します。

【インターバル印刷】

■ RZ5/RX5シリーズでは表示されません。

印刷時にドラムを空転させて、排紙の間隔をあげることにより、印刷物の乾燥時間を作り、裏移りを防ぎます。

[プログラム印刷]

■ RZ5/RX5シリーズでは表示されません。

1枚の原稿から印刷枚数ごとに何組かに分けてプリントする機能です。

印刷枚数 : 1組当たり何枚印刷するかを設定します。

組数 : 印刷枚数で設定した枚数を、何組印刷するかを設定します。

【仕分け】

テープ : テープによって仕分けを行います。

用紙 : 用紙によって仕分けを行います。

OFF : 仕分けを行いません。

■ テープ仕分けを行うには、オプションのテープ仕分け装置が必要です。

■ 用紙仕分けは、架台給紙機のみ設定できます。

[一覧]



設定内容が一覧で確認できます。

■ 使用環境に合わせて設定する

印刷機にテープ仕分け装置などのオプションを使用している場合は、それぞれの設定を登録して、各オプションのモードを設定できるようにしてください。

[オプション機器設定]

プリンタ： RISO PRINTER RISORINC

プリセット： 標準

オプション機器設定

ソーター： なし

テープ仕分け装置 あり なし

ホールドメモリ あり なし

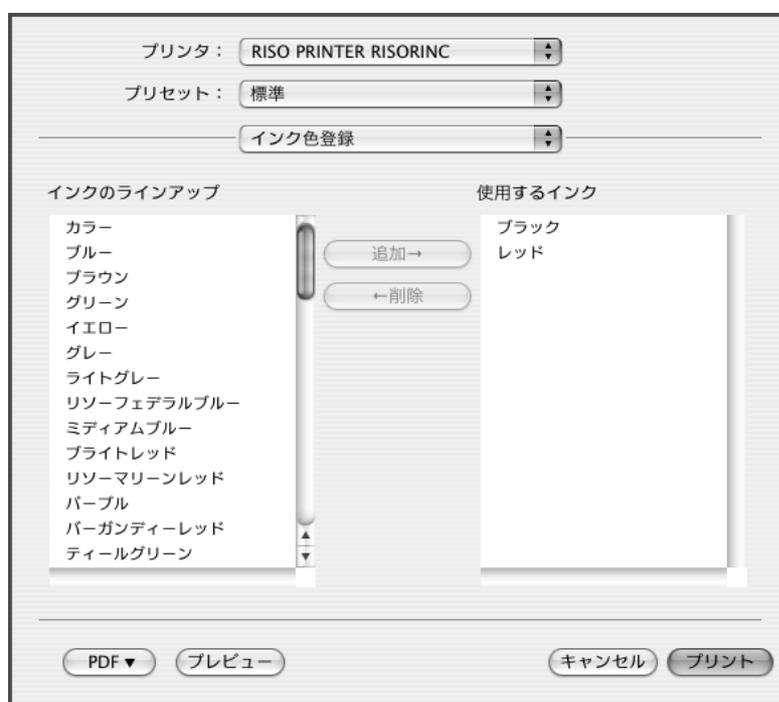
給紙トレイ あり なし

PDF ▼ プレビュー キャンセル プリント

■ オプション機器が接続されていない場合は選択できません。

- | | |
|------------|------------------------------|
| [ソーター] | ご使用のソーターを選択します。 |
| [テープ仕分け装置] | STソーター装着の場合に[あり]にします。 |
| [ホールドメモリ] | ドキュメントメモリーカード搭載の場合に[あり]にします。 |
| [給紙トレイ] | 架台給紙機の場合に[あり]にします。 |

[インク色登録]



お手持ちのカラードラムのインク色を登録します。
ここで登録したインク色は[分版設定]ダイアログボックス(P.22)の[印刷インク色]のプルダウンメニューに表示されます。

■ プリンタドライバのバージョン確認

プリンタドライバの異常などでサポートセンターに問い合わせるときに、バージョンを確認してください。

[バージョン]



プリンタドライバのバージョンが表示されます。

こんなときには

■ パソコン上でメッセージが表示されたら	34
■ 「故障？」と思ったとき	35
テストページが印刷されないとき	35
印刷できないとき	36
印刷結果が正しく得られないとき	37
その他	38

■ パソコン上でメッセージが表示されたら

以下のような意味のメッセージが表示されたときは、次のように対応してください。

メッセージ	チェックポイント	対応
プリンタの準備ができていません。電源が入ってオンラインになっているかどうか確認してください。	▶ 印刷機の準備はできていますか？ ▶ パソコンと印刷機は正しく接続されていますか？	▶ 印刷機の電源を確認してください。 ▶ プリンタケーブルやネットワークの接続を調べて、正しく接続してください。
	▶ データ（ページ数・内容）は大き過ぎませんか？	▶ データが大き過ぎると印刷機のメモリが一杯になり、データを受信できなくなります。データが大きいつきは、[タイムアウト設定]の設定値を増やしてください。
現在のプリンタ設定に問題があるため印刷できません。	▶ アプリケーションソフトの設定（用紙サイズ、印刷の向き、プリンタドライバの選択など）とプリンタドライバの設定が合っていますか？	▶ アプリケーションソフトでのプリントの設定をやり直してください。 ▶ 例えば[印刷]ダイアログボックスでの部数とプリンタドライバのプロパティダイアログボックスの印刷部数を合わせてください。

■「故障？」と思ったとき

「おかしいな」「故障かな」と思ったときは、サービスマンに電話をする前に次のような事項を確認してください。

[テストページが印刷されないとき]

状況	チェックポイント	対応
テストページが印刷されない	▶ パソコンと印刷機は正しく接続されていますか？	▶ ネットワークケーブルの接続を確認してください。
	▶ 印刷機の電源はオンになっていますか？	▶ 印刷機の電源をオンにしてください。
	▶ 印刷機がエラーを表示していませんか？	▶ 印刷機の取扱説明書を参照のうえ、印刷機のエラーを解除してください。

[印刷できないとき]

状況	チェックポイント	対応
印刷機のディスプレイに「データを受信しています」と表示されたままで、処理が先に進まない	<ul style="list-style-type: none">▶ パソコンからのデータ送出手続きは完了していますか？アプリケーションソフトの印刷動作は完了していますか？▶ パソコン上でアプリケーションソフトの印刷動作を中断しませんでしたか？▶ プリンタケーブルが外れていませんか？▶ アプリケーションソフトでの設定（用紙サイズ、印刷の向き、プリンタドライバの選択など）とプリンタドライバの設定内容は一致していますか？	<ul style="list-style-type: none">▶ パソコンからのデータ送出手続きが完了するまでスクリーンセーバーをオフの状態にしてください。▶ 印刷機の電源スイッチをオフにし、10秒ほどおいて再び電源をオンにしてください。▶ パソコンからの出力をキャンセルしてください。印刷機の電源スイッチをオフにし、プリンタケーブルをしっかりと接続してから再び電源をオンにしてください。▶ アプリケーションソフトでのプリンタの設定とプリンタドライバの設定を一致させてください。 P.10
製版終了後、印刷が始まらない	<ul style="list-style-type: none">▶ [連続モード]の設定を[OFF-製版前、印刷前ストップ]または[OFF-印刷前ストップ]にしていますか？	<ul style="list-style-type: none">▶ 印刷機の<スタート>キーを押して印刷機の動作を開始してください。
パソコンからデータを送信しても製版が開始されない	<ul style="list-style-type: none">▶ [連続モード]の設定を[OFF-製版前、印刷前ストップ]または[OFF-製版前ストップ]にしていますか？▶ プリンタドライバはお使いの印刷機に対応したものに設定されていますか？	<ul style="list-style-type: none">▶ 印刷機の<スタート>キーを押して印刷機の動作を開始してください。▶ プリンタドライバをお使いの印刷機に対応したものに設定してからやり直してください。 P.10

[印刷結果が正しく得られないとき]

状況	チェックポイント	対応
印刷位置全体がずれたり、端が欠けて印刷される	<p>▶ アプリケーションソフトとプリンタドライバで設定した用紙サイズは一致していますか？</p> <p>▶ 設定した用紙サイズと同じ用紙を印刷機にセットしましたか？</p> <p>▶ アプリケーションソフトで余白は十分にとっていますか？</p> <p>▶ 印刷機のドラムに何らかの異常がありませんか？</p>	<p>▶ 両方の用紙サイズを合わせてください。 P.10</p> <p>▶ 設定した用紙サイズ、通紙方向の通りに用紙をセットしてください。 P.10</p> <p>▶ 印刷機では、用紙の全面に印刷することはできません。アプリケーションソフトで作成した原稿を印刷機で印刷できるように余白調整してください。</p> <p>▶ 印刷機の取扱説明書を参照のうえ、印刷機を調べてください。</p>
フォントが正しく印字されない	<p>▶ アプリケーションソフトで印刷を実行するときの設定が、「プリンタのフォントを使う」になっていませんか？</p>	<p>▶ アプリケーションソフトで印刷を実行するときに、「プリンタのフォントを使う」の設定を使わないようにしてください。</p>
図形が正しく印刷されない	<p>▶ プリンタドライバはお使いの印刷機に対応したのものになっていますか？</p>	<p>▶ プリンタドライバがお使いの印刷機に対応したものの以外に設定されているときに編集された文書では、図形などが正しく印刷できないことがあります。適切なプリンタドライバに設定して編集をやり直してください。</p>
画像が崩れたり、縮小されて印刷される	<p>▶ お使いの印刷機に対応したプリンタドライバに設定していますか？</p>	<p>▶ お使いの印刷機名とプリンタドライバの機種名が異なると正しく印刷できません。特にRISORINC形式ファイルを作成するときは、プリンタドライバが送信先の印刷機に対応していることを確認してください。</p>

【その他】

状況	チェックポイント	対応
プリンタドライバのプロパティで、設定できない項目がある	設定項目がグレーになっていませんか？	プリンタドライバは、印刷機の機種別に用意されています。機種によっては、設定できる機能が限定される場合があります。



お問い合わせ先

本体・オプション製品に関しては

お客様相談室 ☎ 0120-534-881

受付時間(月～金 10:00～12:00,13:00～17:00 土・日・祝日・当社休業日を除く)

当社製プリンタドライバソフトウェアの操作に関しては

サポートセンター ☎ 0120-229-330

受付時間(月～金 9:00～17:30 土・日・祝日・当社休業日を除く)

 **理想科学工業株式会社**

〒108-8385 東京都港区芝5-34-7 田町センタービル 電話(03)5441-6666

ホームページ <http://www.riso.co.jp/>